

## 令和3年度現職者共通研修

### (事例報告と事例研究、事例検討、事例報告)のご案内

### および第1回事例報告募集について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今年度は、以下の通りに各地区合同WEB研修にて開催いたします。テーマ8は年2回、テーマ9、10は年3回開催予定となります。

#### 1. 開催予定日及び開催テーマ

	開催予定日	テーマ8 事例報告と事例研究	テーマ9.10 事例検討 事例報告	開催方法
第1回	令和3年8月22日	開催	開催	ZOOM
第2回	令和3年12月上旬	開催予定	開催予定	ZOOM
第3回	令和4年2月上旬	なし	開催予定	ZOOM

事例報告会での発表は、日本作業療法士会生涯教育制度の現職者共通研修「10.事例報告」、参加は「9.事例検討」に当たります。事例報告は年に3回予定していますので、参加及び発表のご検討をお願い致します。

#### 2. 第1回8月22日開催プログラム(予定)

9:00～9:20 テーマ8 受付

9:20～10:50 テーマ8「事例報告と事例研究」 ⇒申し込みは8月

講師：金子智治 氏 (リハビリテーション中伊豆温泉病院)

10:50～11:00 休憩

11:00～12:30 テーマ9.10「事例検討」「事例報告」

### 3. 事例報告発表希望者の申し込み方法（今回は第1回8月開催の募集となります）

- ①発表希望者は、以下のQRコードより「会員番号、氏名、所属施設、(演題名)・スーパーバイザー名」を入力して下さい。〆切は7月18日(日)とします。  
入力できない場合は下記問い合わせメールにて受付します。

尚、発表者数が多い場合は、人数を調整させて頂く場合があります。演題名は〆切期日までに送信して頂ければ結構ですので、発表希望者は、お早めに申し込みをお願い致します。



※発表形式はZOOMです。発表時間や質疑応答に関しては、演題数により決めさせて頂きます。

※スーパーバイザーの条件は、認定作業療法士、または基礎研修修了者、または臨床経験10年目以上です。スーパーバイザーの先生には発表終了後にコメントを頂きたく思いますので事例報告会に参加のご検討をお願いします。

#### ②事例報告者における注意点

静岡県作業療法士会ホームページのメインメニュー「生涯教育システム」→「生涯教育制度について」→「事例報告の申請について」→「事例報告フォーマット」から教育部の事例報告会書式と注意点を参照して作成して下さい。

③事例報告者が決定しましたら 8月上旬頃に改めてご案内させて頂きます。その時にテーマ8、テーマ9.10受講者はそれぞれ申し込みをお願い致します。

#### 4. その他

- ・協会及び県士会へ入会されていない方は、必ず入会手続きを済ませて下さい（参加は会員に限ります）。受講後、協会に申請をしますので協会会員番号を取得されていないと履修反映ができません。
- ・令和2年度（2020年）より生涯教育手帳は廃止になりました。現在会員ポータルサイトへの移行手続き（令和3年9月末まで延長）が行なわれています。まだ手続きがお済でない方は速やかに手続きを行なってください。

※現職者共通研修について（参考）

テーマ1	作業療法生涯教育概論
テーマ2	作業療法における協業・後輩育成
テーマ3	職業倫理
テーマ4	保健・医療・福祉・地域支援
テーマ5	実践のための作業療法研究
テーマ6	作業療法の可能性
テーマ7	日本と世界の作業療法の動向
テーマ8	事例報告と事例研究
テーマ9	事例検討（聴講）
テーマ10	事例報告（発表）

#### 5. 問い合わせ先

静岡県作業療法士会

教育部 西部地区担当 萩原正寛 宮野真伍

メール：[otshizukyou@yahoo.co.jp](mailto:otshizukyou@yahoo.co.jp)